

世界記録はオリンピックが
開催される年と関係があるのか

調べること。

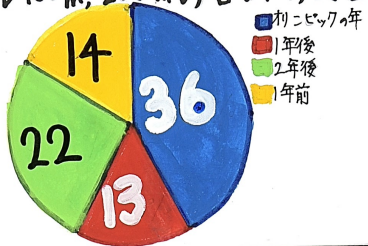
世界記録がでる年は
オリンピックの年と関係があるのか

● 世界記録が下る年は？

予想 全ての種目、オリンピックの年に向けて選手たちは練習していると思うから、オリンピックの年か1番多いと思う。

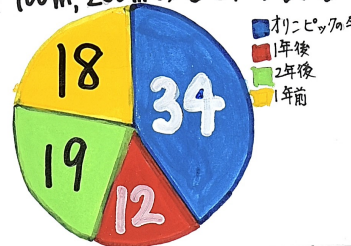
※調査始めは戦後の1945年以降から ※東京オリンピックは2020年にカウントする

グローバル100m, 200mの合計の割合



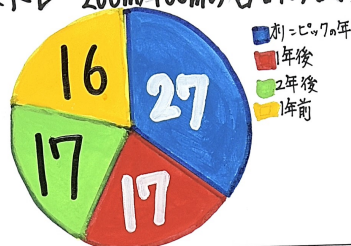
結果 オリンピックの年が多
かった。一番少ないのはオリ
ンピックから1年後という
結果になったので、オリ
ンピック後の選手はユニティ
ションがあまり良くないの
かと考えた。

背泳ぎ100m, 200mの合計の割合



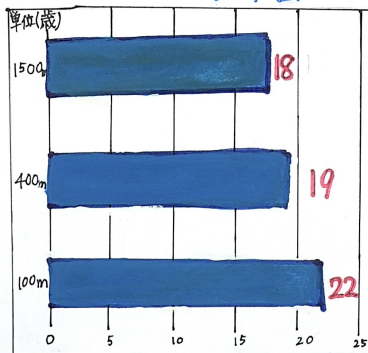
結果 オリンピックの年が多
かった。2番目に多かったのは
2年後だった。これはクロ
ールにも言えることから、
選手たちはオリンピックを
始めとして、2年置きに良い
タイムが出るのかと考え
た。

個人メドレ-200m 400mの合計の割合



結果 オリンピックの年が1年
多かった。次に多いのは同数
で1年後と2年後なので、
「選手たちはオリンピックを始
めとして、2年置きに良いタ
イムが出るという考えは
80%合っているということ
になった。

●クロール100m, 400m, 1500m世界記録保持者の
平均年齢に違いはあるのか



予想 $100m$ の平均年歯が 若いの
 と思う。なぜなら短距離は $100m$ が大
 切だと思うから。また $1500m$ の平均年
 歯が若いのは $100m$ だと思う。なぜなら、
 必要だが、体力の自己分析が $100m$ の
 必要だと思うから。 $100m$ は $100m$ と $1500m$
 の間に思う。

結果 $1500m$ の平均年歯が 若いのは $1500m$
 だった。また $100m$ は若いのは $100m$ だった。
 予想とは真反対になった。この結果から、
 $100m$ は短距離だから $100m$ がよく、
 技術的な大事と区別が分かった。 $1500m$ は
 技術より $100m$ の体力が大事だと分かった。

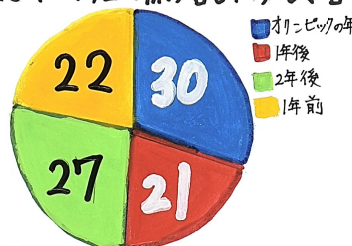
調べる理由

2024の今年にはパリオリンピックがあり、自身もやっていて、好きな水泳について調べようと思ったから。また、世界記録はオリンピックの年に出ているのか気になったから。

●オリンピックを基準とした世界記録が出た数

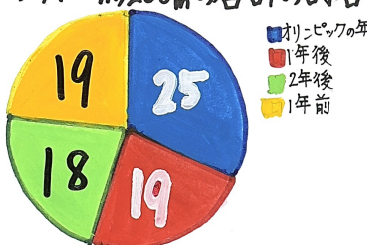
(個)	1年後	2年後	1年前	オリンピックの年
クロ-ル 100m	10	11	5	20
クロ-ル 200m	3	11	9	16
背泳ぎ 100m	7	9	6	17
背泳ぎ 200m	5	10	12	17
平泳ぎ 100m	10	13	8	14
平泳ぎ 200m	11	14	14	16
バタフライ 100m	8	7	8	16
バタフライ 200m	11	11	11	9
個人メドレー 200m	13	8	8	10
個人メドレー 400m	4	9	8	7

平泳ぎ100m, 200mの合計の割合



結果、オリビックの年が一番
多かったです。2番目に多かったの
はやはり2年後だったのて、
背泳ぎの時に考えたことは、
ここまでのデータだと正しい
のかもしれない。

バタフライ100m, 200mの合計の割合



結果 オリニピックの年かゝ番
が多かった。しかし、2番目に多い
のは2年後ではなく、同数で、
1年後と1年前だった。だから、
バタフライはオリニピック前後
にも結果がでやすいことから、
選手にはオリニピックに向
けて練習していることが
わかった。

まとめ 世界記録とオリンピックには関係があり、世界記録が1番出やすいのはどの種目もオリンピックの年だということが分かった。2番目に多かったのは、総合でオリンピックから2年後だったので、オリンピックの次の年は選手たちにとっては、コンディションが悪いと考えられる。また、オリンピックの1年前はあまり記録が出ないことに不思議に思う。今後の記録の変化が楽しみだ。

出典: ① WIKIPEDIA「List of world records in swimming」
② JOC-日本オリンピック委員会「オリンピック開催地一覧とホスト」2024年